

J-VER説明会



“新・上流社会”からの招待状

低炭素社会の実現に向けて
カーボンオフセットの可能性

2009年6月1日

LBA（ロハス・ビジネス・アライアンス）

共同代表 大和田順子

LOHAS（ロハス）で持続可能な社会の実現へ

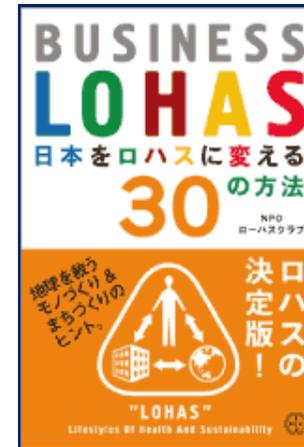


日本で初めてロハスを紹介した記事



日経新聞
2002年9月21日

ロハス関連書籍・記事を執筆



「日本をロハスに変える30の方法」
(2006年 講談社)



「ロハスの教科書」
(2007年)



「ロハスビジネス」
(2008年 朝日新書)¹

- LOHASビジネス（環境・健康・社会問題を改善するビジネス）を実践する企業・個人事業主のコミュニティ



< ミッションステートメント >

LOHAS (Lifestyles Of Health And Sustainability) の価値観に基づくビジネスを活性化
するプラットフォームをつくり、活動を通じて、LOHAS分野での事業創造・発展
に寄与し、人々の健康と持続可能な社会の実現に貢献します。

(2007年7月17日発足)

2007年12月 eco japan cup 2007 環境ビジネスウイメン賞受賞

NPO環境立国 環境人材の育成



7月30日(木)/31日(金)



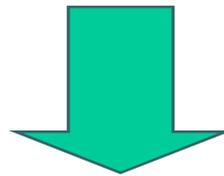
環境立国シンポジウム

国際社会で日本がリーダーシップをとるため
必要な人材育成のファーストステップ

東京大学先端科学技術研究センター

- 1 . 環境人材育成を基本とした国家戦略
理事長：庄子幹雄さん（MIT客員教授 / 元鹿島建設副社長）
- 2 . 気候変動をストップさせ、世界の環境政策をリード
大木浩先生（全国地球温暖化防止活動推進センター代表 / 元環境大臣）
- 3 . 環境技術で世界に貢献
山本良一先生（東京大学生産技術研究所教授）
- 4 . 環境経済
細田衛士先生（慶応大学経済学部教授）
- 5 . 環境法
北村喜宣先生（上智大学大学院法学研究科教授）
- 6 . 食と農の再生
野村一正さん（農林中金総研顧問）
- 7 . ライフスタイルの変革
大和田順子（LBA共同代表）

- 経済危機は新しい社会を到来させる
- 世界で食糧危機・水不足が進む
- 日本の食糧・エネルギー・木材自給率への関心高まる
- 地方の元気再生、農商工連携、環境モデル都市・・・
- 農業、グリーンビジネス関連でグリーンニューディール

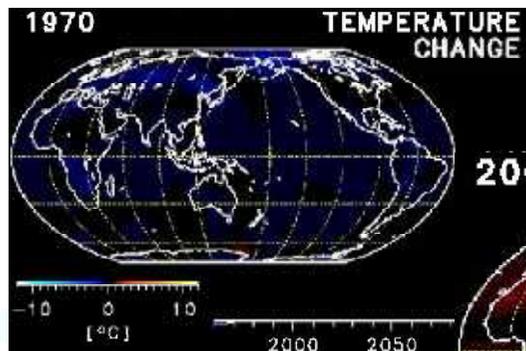


- ・ 社会を変えるのは私たち一人ひとり
- ・ 生活者や企業も社会を変える力を発揮する時

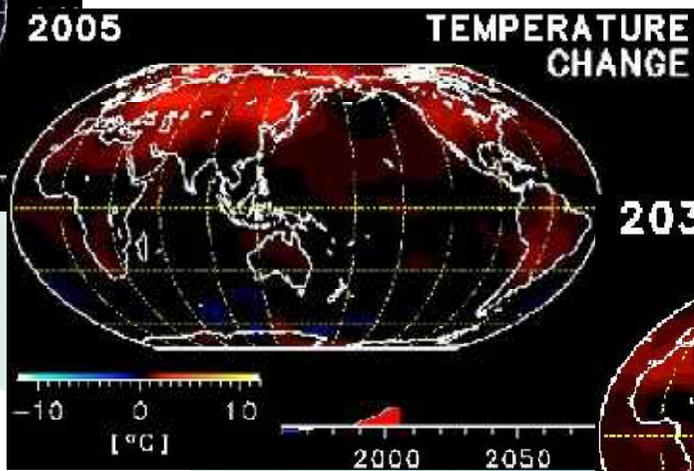
急速に進む気候変動（温暖化）

1990年を基準年として

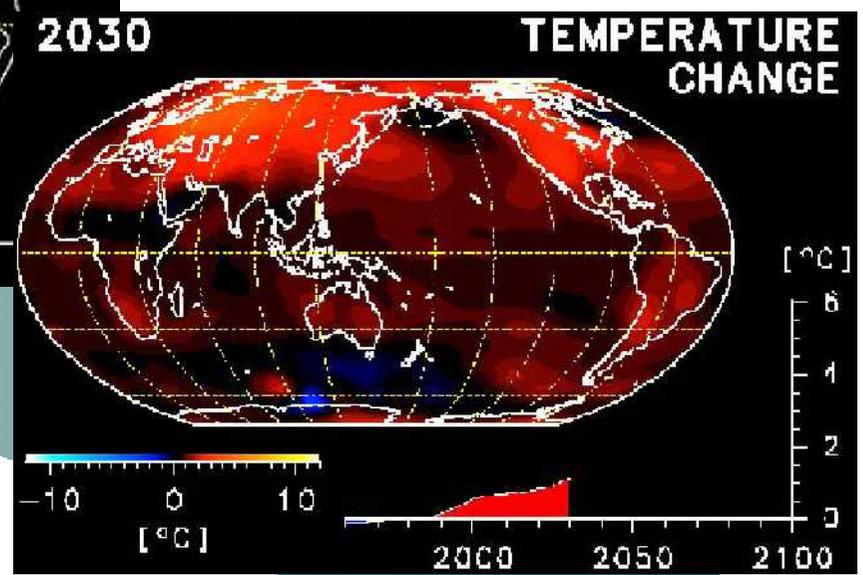
過去



現在



20年後



(<http://www-cger.nies.go.jp/ws/chap6/chap6frame.html>)

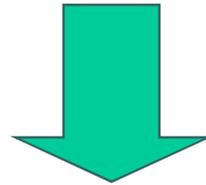
気温が上がると、こんな影響が

	0	1	2	3	~
動植物	サンゴの白化の増大		ほとんどのサンゴが白化	広範囲に及ぶサンゴの死滅	40%以上の生物が絶滅
	森林火災リスクの増加		感染症媒介虫や害虫の分布の変化		
食料			中緯度地域で幾つかの穀物生産性が向上		低緯度地域での穀物生産性の低下
水			洪水と暴風雨による損害の増加		洪水被害者が年数百万人増大
			数億人が水不足に		中緯度地域での干ばつの増大

2 を超えると深刻化

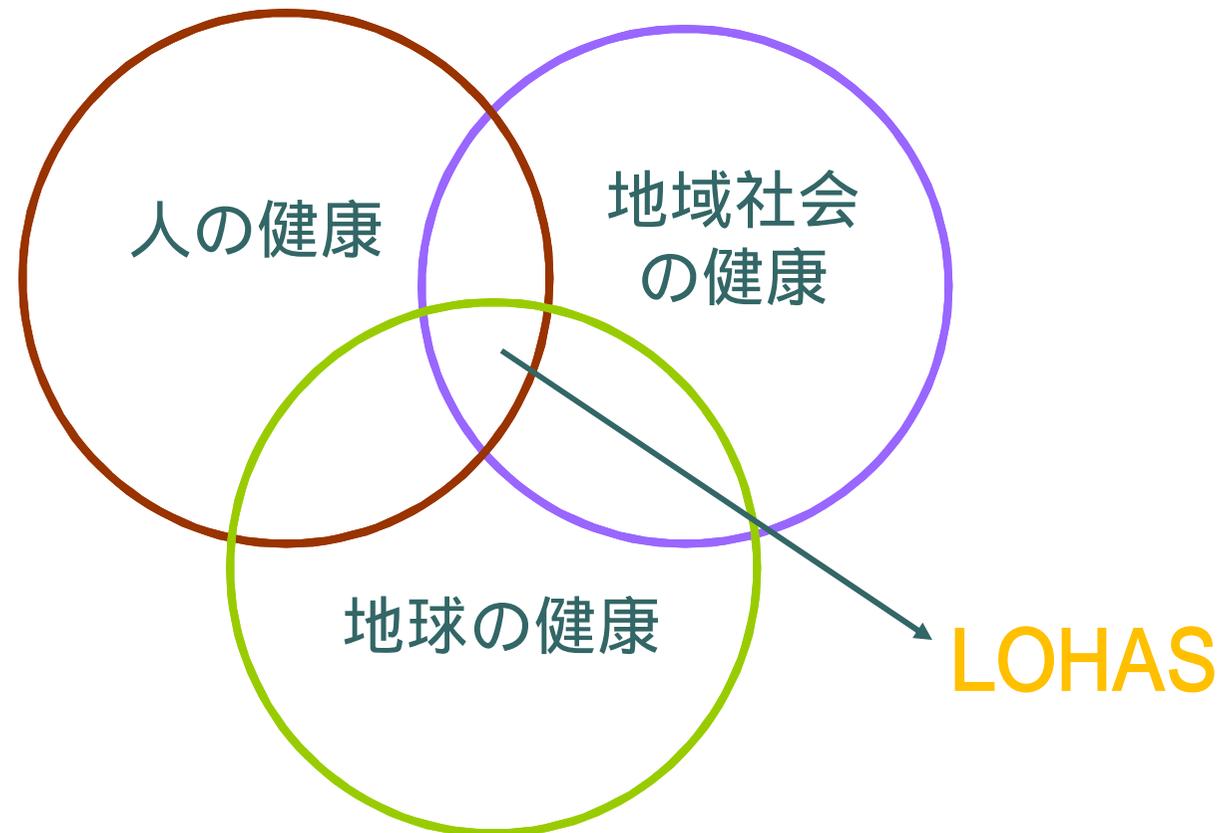


人、地域、地球を元気にするには
価値観や行動を変えなければ、
問題は解決しない



- ・ライフスタイルの変革
- ・日本の農山村を元気にする！
- ・そして、温暖化を防止 & 低炭素社会実現へ

Lifestyles Of Health And Sustainability



サステナビリティとは“思いやり”



< 3つの思いやり >

次世代への思いやり

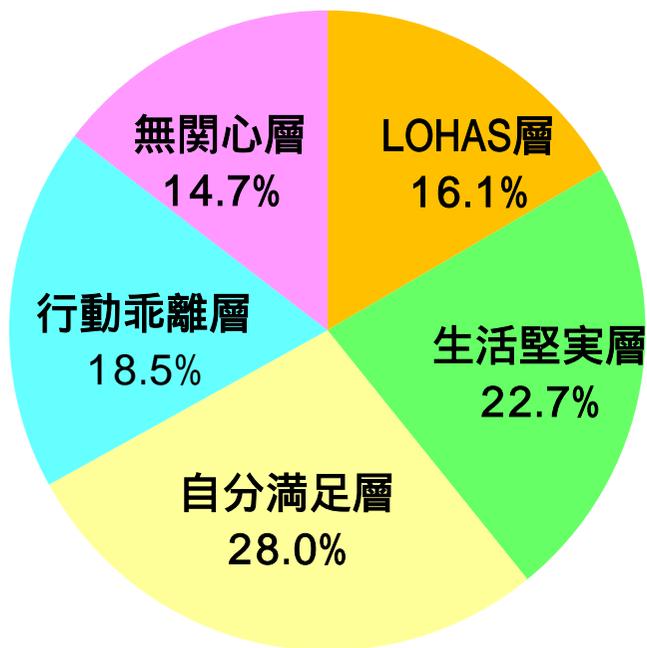
途上国への思いやり

他の動植物への思いやり

環境に配慮する人が増えている

- 環境に良いことをすると気持ちがいい -

日本のLOHAS層は5人に1人(2008年)



LOHAS層 (16.1%)

環境・健康に対する関心が高く、実際に行動に移す。社会的課題全般に対する意識も高い。自己を高めることに関心が高い。価値観に合う企業の商品・サービスを積極的に購入し、家族や知人にもすすめるなど情報発信力も高い。

生活堅実層 (22.7%)

環境・健康・社会的課題への関心レベルは全体平均よりやや高い。取り組みやすい行動については実践している。

自分満足層 (28.0%)

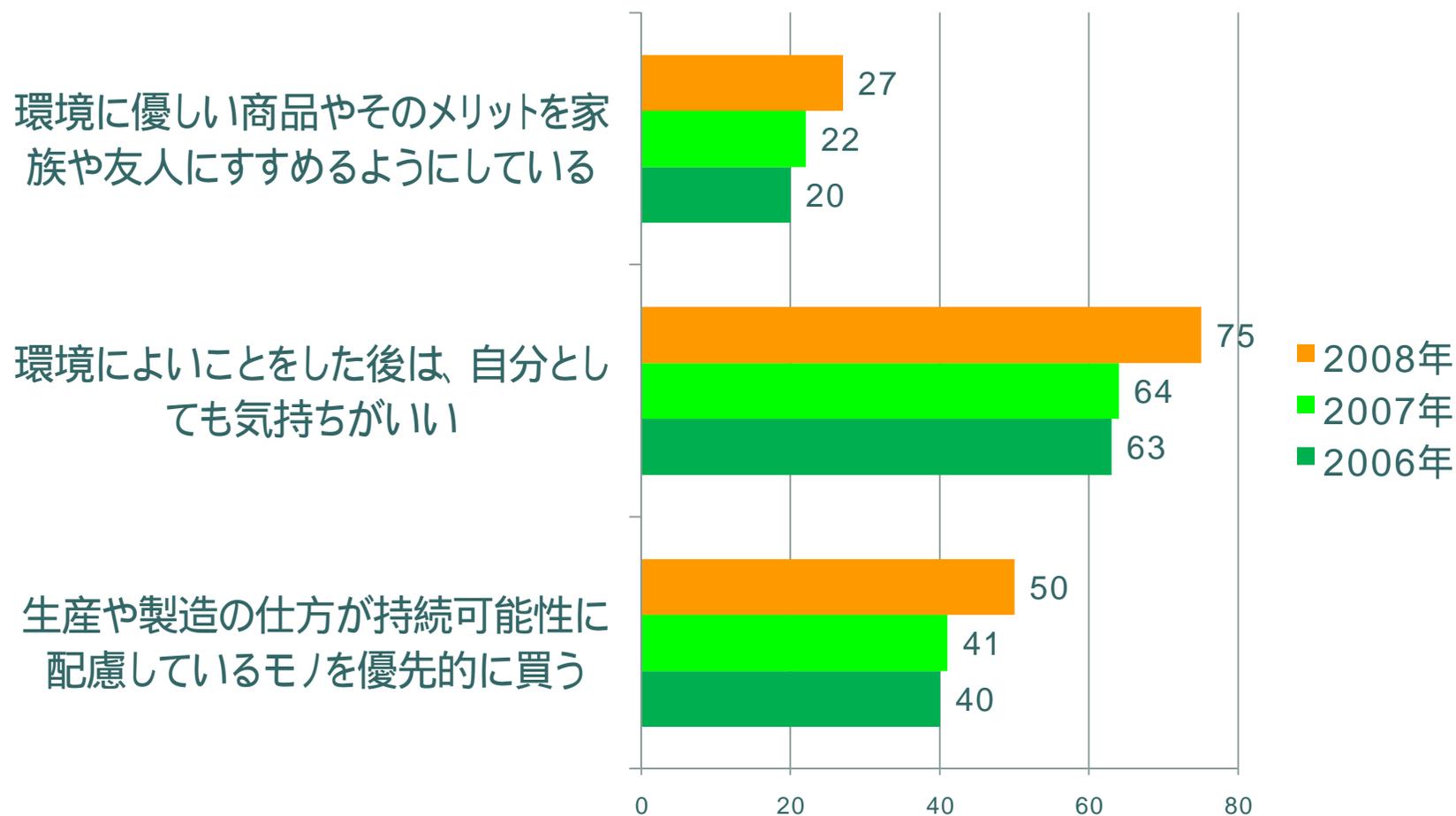
行動乖離層 (18.5%)

無関心層 (14.7%)

イースクエア

2008年3月WEB調査 回答者2103人

環境配慮行動の推移



出典：イースクエア2008年3月調査

「ロハスフェスタ」に集まる5万人(大阪)



- 2006年秋～万博公園にて6回開催。2008年10月2日間で4.5万人参加
毎回数万人の北摂エリア在住の30代女性、家族連れが参加
- 「おしゃれでかわいくエコを実践しよう」、作り手やその人の顔や思いがみえる
商品と出合える場 / エリア在住のショップや個人300ブースが出展
- マイバッグ、リユース食器、マイボトルなどの持参を呼び掛け
今年からはエコアクションポイントも導入

